

小谷城博物館計画 議案否決に伴う課題比較表

周辺競合施設との比較および指摘事項の整理

比較項目	周辺の競合施設（関ヶ原・朝倉など）	否決された小谷城博物館案	課題と指摘
建設予算	約30億 ～ 50億円規模 （潤沢な予算による最新鋭の体験型展示）	数億円規模 （低予算・中規模の計画）	予算規模が小さく、周辺の強力な施設に対抗できる コンテンツ力（魅力） が担保できるか疑問。
最高来館者数	高水準を維持 （話題性・広域観光ルートとの組み込み）	過去10年間で最大 15,800人	過去実績の約2倍にあたる 「年間3万人」という目標の根拠 が非常に脆弱である。
財政負担	広域観光の拠点投資として位置づけ	年間 3,000万～4,000万円 の恒常的赤字	当初から赤字運営を前提とした計画になっており、市民への説明責任を果たせていない。